

Bignote

ユーザーマニュアル



もくじ



ビッグノート

ビッグノートカメラを接続する	3
ドライバーをインストールする	3
使用前に	8
-コンポーネントの準備	8
-ビッグノートタッチ画面の設定	8
-環境設定	11

ビッグノートパレット

仕様	13
マウスモードと板書モード	15
-補助黒板	15
パレットを使用する	16
パレットメニューを使用する	18

設置時の注意事項 20

FAQ 21



ビッグノート構成品



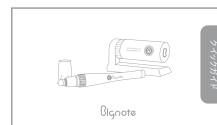
パッケージ



ビッグノートカメラ
(USBメモリ内蔵)



ビッグノートペン



クイックガイド



製品保証書



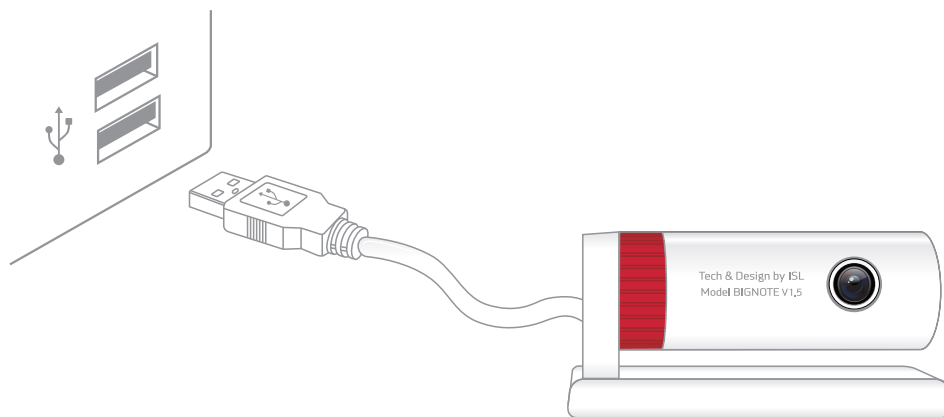
アフターサービス
申込書



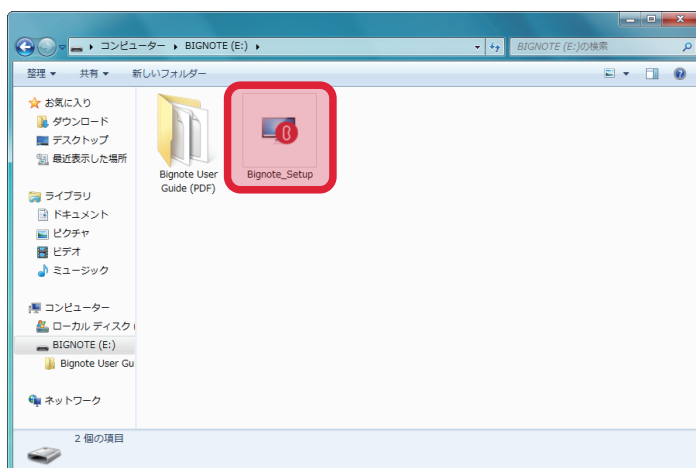
ペンキャップ(2個)


ビッグノート ●● ビッグノートを接続する

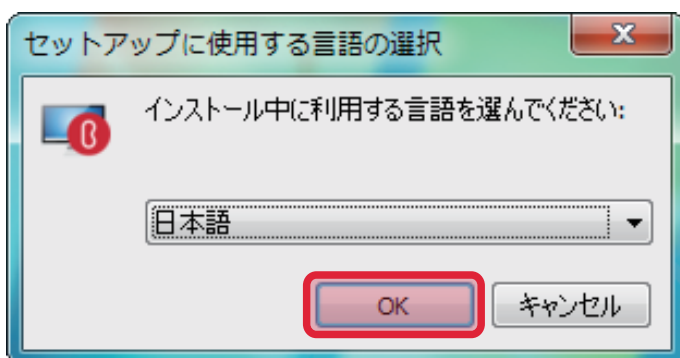
ビッグノートをパソコンに接続します。



ビッグノート ●● ドライバーをインストールする



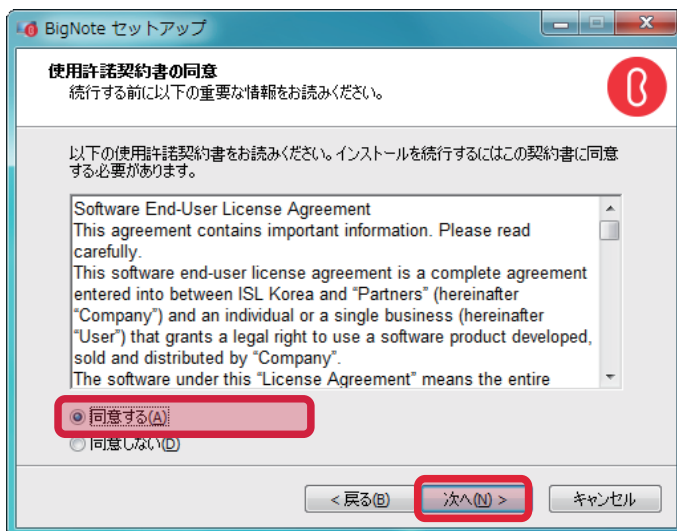
ビッグノートUSBメモリの中にある  (Bignote_Setup) をクリックしてインストールを開始します。



インストールする言語を選択し、[OK]をクリックします。

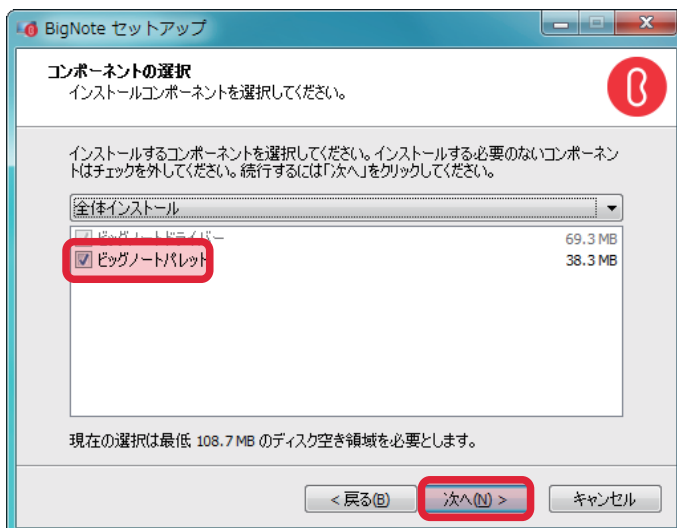


インストールを開始するため、
[次へ(N)] をクリックします。

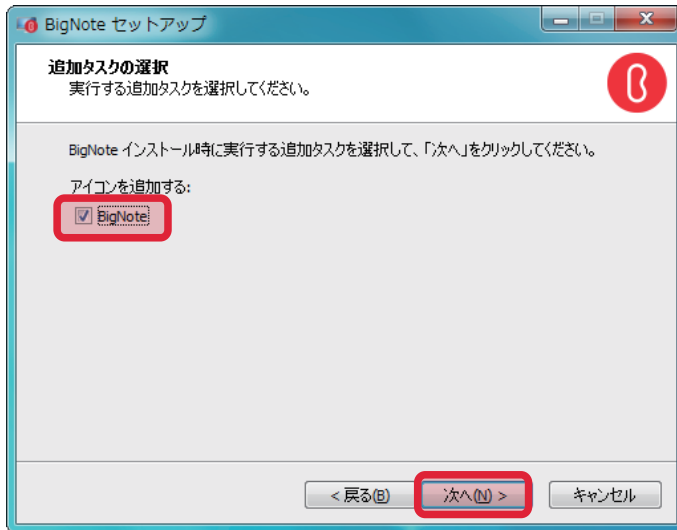


使用許諾契約をご確認いただき、
[同意する(A)] を選択し、
[次へ(N)] をクリックします。

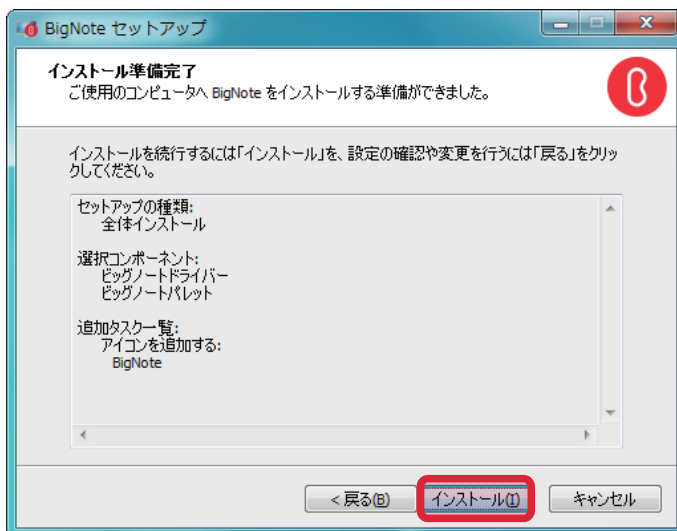
同意いただけない場合は
本製品をご利用いただけません。



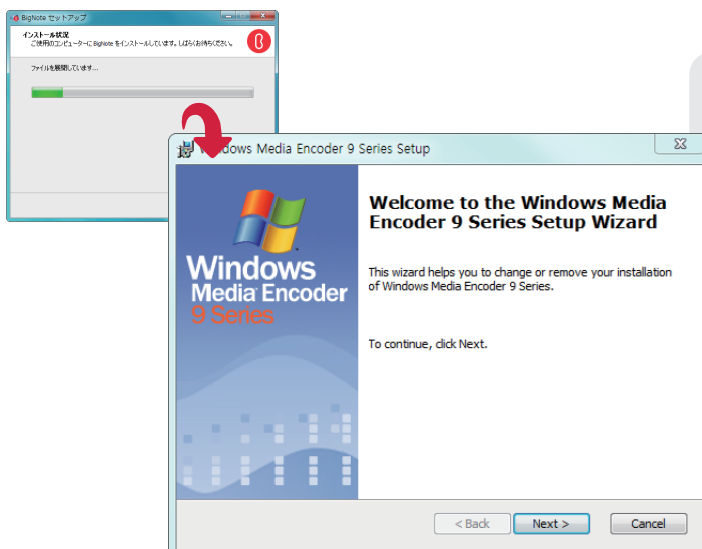
コンポーネントを選択し、
[次へ(N)] をクリックします。



ビッグノートのアイコンを
作成したくない場合は
[Bignote]のチェックを外し、
[次へ(N)]をクリックします。



インストールオプションを確認し、
[インストール(I)]を
クリックします。

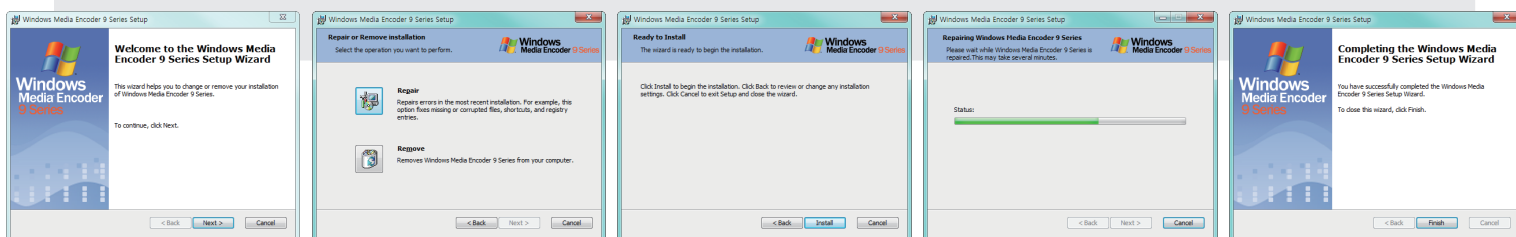


必要に応じてインストール中に
[Windows Media
Encoder 9 Series]の
インストールウィンドウが
表示されます。

Windows Media Encoder 9 Series は、 ビッグノート録画機能のためにインストールされます。

インストールは自動的行われます。

下記のインストール手順が終了し、ビッグノートパレット情報が表示されるまで
キーボードとマウスを使用しないでください。



- Windows Media Encoder がすでにインストールされている場合、
この作業は自動的にスキップされます。



インストールされた
ビッグノートパレット情報を確認し、
[次へ(N)]をクリックします。



そのままビッグノートを
起動する場合は、
[**ビッグノート実行**]に
チェックを入れ、[**完了(F)**]を
クリックします。



起動画面が表示され
ビッグノートアプリが起動します。



デスクトップにビッグノートと
ビッグノートパレットの
アイコンが作成されます。

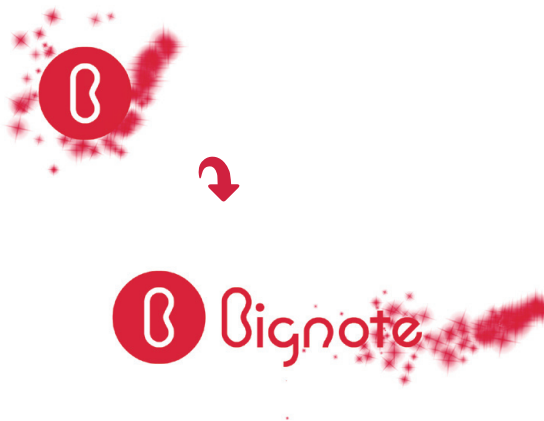




表示する『モニター』または『プロジェクター』と『パソコン』を準備します。



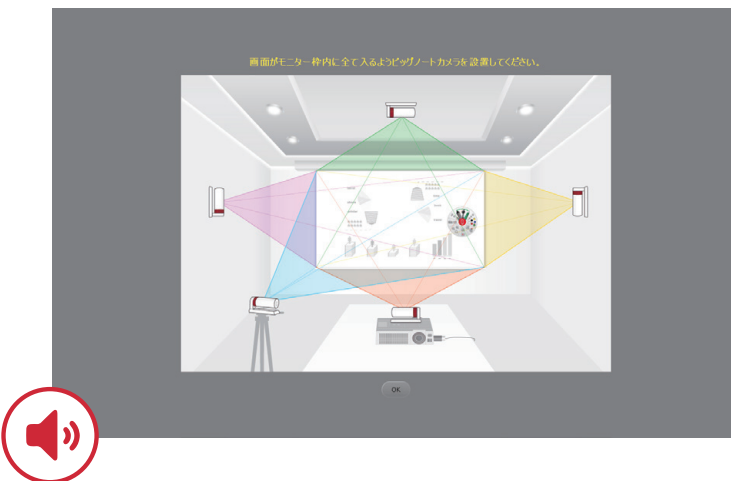
ビッグノートアイコンを
クリックします。



起動画面が表示され
ビッグノートが起動します。



キャリブレーションのため
[ビッグノートタッチ画面設定]
が表示されます。



図のように、画面全体をカメラで
捉えることができる位置に
ビッグノートカメラを
設置します。




画面全体がカメラで
捉えられていることを確認し、
[OK] をクリックします。

● 本カメラの映像は白黒で表示されます。



⚙ をクリック
ビッグノートペンの光の調整が可能です。



 の中央をビッグノートペンで座標ごとに1～2秒間押します。座標が正しく認識されると次の座標が表示されます。

- 座標設定時、ビッグノートカメラがビッグノートペンを認識する必要があります。カメラとペンの間に障害物があると認識できません。

[ビッグノートタッチ画面設定]を必要に応じて行います。



新規タッチ画面設定

- 移動して使用する場合
- ドライバー初期インストールした場合

既存タッチ画面設定使用

- 固定して使用する場合
- タッチスクリーンの設定を省略する場合




[Yes] 板書モードへ移動します。
[No] マウスモードへ移動します。

- このウィンドウを次回以降表示しない場合には、チェックを入れてください。
(再度このウィンドウを表示以降する場合は、
[ビッグノート環境設定] > [タッチスクリーンの設定] (P.11を参照) を選びます。)




Bignoteのタッチスクリーン調整を行うためのオーディオガイダンスが再生されます。

環境設定は、PC画面下部の  を
右クリックすると表示できます。



タッチスクリーンの設定

座標が変更された場合、 タッチ画面の設定をクリックして座標のリセットをします。



ドライバーの設定

>>> ビッグノートの環境設定



オプション設定

プログラムの自動実行

コンピューターを実行するとビッグノートを自動的に実行します。

天井取り付けモード

ビッグノートを天井に設置したときに選択します。(テーブルの上にビッグノートを設置する場合には選択できません。)



タッチスクリーンの設定

タッチスクリーンを設定するウィンドウを表示したい場合はクリックします。



言語設定

使用する言語を選択します。

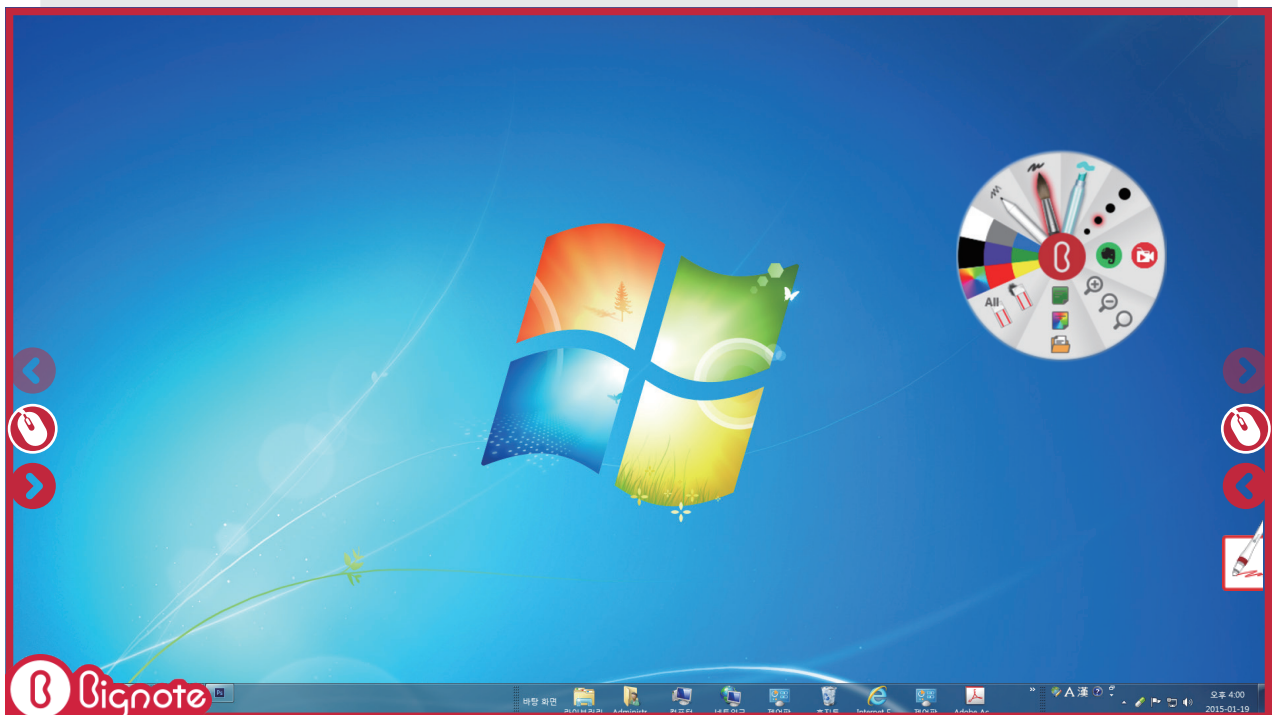


プログラムの終了

ビッグノートを終了します。

ビッグノートパレット

ビッグノートパレットは
ビッグノートに最適化された板書用ソフトウェアです。
ビッグノートパレットのさまざまな機能により、
簡単に効率的に板書と筆記が可能です。



ビッグノートパレットで できること



- PCの画面をキャプチャして板書する
- 板書専用ノートに板書する
- 板書プロセスおよび音声を動画で記録する

● ビッグノートパレットプログラムは、今後もさまざまな機能の追加と改善を自動更新されるように構成されています



● 最低動作環境と推奨動作環境

	最低動作環境	推奨動作環境
CPU	Pentium 4 Processor以上	Core2Duo Processor以上
メモリ	1GB以上	1GB以上
HDD	100MBの空き容量	100MBの空き容量
グラフィックカード	128MB以上の グラフィックメモリを搭載したもの	512MB以上の グラフィックメモリを搭載したもの
USB	2.0	3.0
OS	Windows 7	Windows 7 / 8 / 8.1 / 10

● 認証情報

機器の名称	Bignote V1.5
認証情報	    
認証者	ISL KOREACO.,LTD / KOREA
メーカー／製造国	ISL KOREACO.,LTD / KOREA

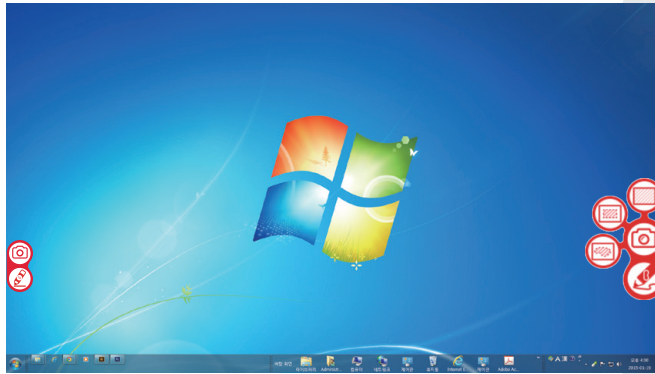
● 仕様

カメラ	サイズ	95mm(幅)× 30mm(奥行き)× 50mm(高さ)
	重量	230g
	電源	USBバスパワー
	書き込み	赤外線受光方式
	インターフェイス	USB
	CMOS解像度	640 × 480
	データ認識率	毎秒30ポイント
	書き込みレスポンス	0.1秒
	水平アクセス角度	40度
	垂直調整角度	+90 ~ -10度
	カーソル誤差	プラスマイナス2ピクセル
	設置必要距離	1.5~5メートル(短焦点:0.5 ~ 1.5メートル)
	取得済み認証規格	FCC , CE (RoHS) , KC
	ケーブル長	3.0メートル
	対応表示装置	プロジェクタ , PDP , LCD , DLP , テレビ
	本体色	ホワイト
ペン	タイプ	インタラクティブ IR スタイラス
	サイズ	159mm(長さ)× 18mm(直径)
	重量	65g
	電源	1.5V 単4電池 × 2本
出力データフォーマット		静止画:JPEG / 動画:WMV
ホワイトボード有効エリア		スクリーンサイズより大きい
対応スクリーンサイズ		17インチ ~ 300インチ




ビッグノート
パレット


ビッグノートパレットのアイコンをクリックして実行します。

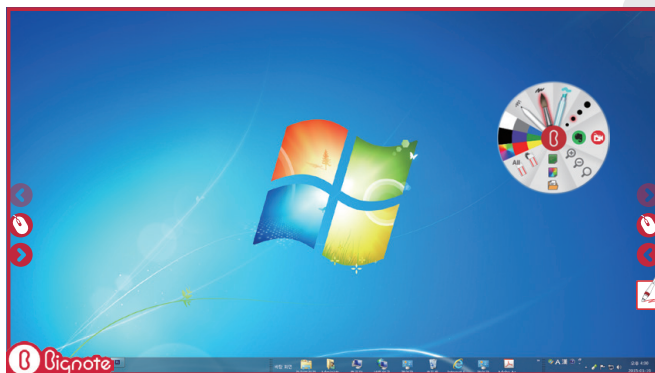


マウスモード

ビッグノートペンをマウスのように操作することが可能です。画面の両側に  アイコンが表示されます。

 現在のPC画面をキャプチャできます。(全面キャプチャー／スクエア選択／自由選択)


 板書モードに戻ります。





板書モード

ビッグノートペンとパレットを利用して画面に板書することが可能です。

画面側面に , ,  アイコンと赤枠が表示されます。

 マウスモードに切り替わります。

  板書したページ移動が可能です。



補助黒板

左側に引くとフルスクリーンの4/5サイズの補助黒板が表示され、板書内容は保存されません。

➡  パレットを表示したい場合、パソコン画面上で操作を行ってください。補助黒板上ではパレットを表示できません。

デフォルトのパレットはサークル型(自動非表示)パレットです。パレットを表示するには、マウスモードでは右クリック、板書モードでは2秒程度画面と押すと表示されます。パレットは、ペンの形・色の選択・消しゴムなどで構成されています。

パレットの位置変更は 部分を右クリックし、環境設定を選択します。

パレット設定でサークルの位置を必要に応じて、3種類から選択できます。

サークル
(常に見える／自動的に隠す)



固定下部バー



ペンの種類を選択



ボールペン／筆ペン／蛍光ペン

ペンの太さを選択



4つの太さの選択

ペンの色を選択



ホワイト／グレー／ブルー／
ブラック／パープル／グリーン／
レッド／イエロー／自由選択

消しゴム機能



部分と全体の削除機能
部分消しゴムを使用する場合、消去速度に
応じて、消しゴムの太さ調節が可能

板書専用ノート
メモの色



板書専用ノート使用
ノートの背景色の選択

ファイル読み込み



Microsoft Officeファイルを
ページ移動と板書が可能な形に自動変換

拡大／縮小



ページの拡大と縮小・元のサイズ表示

画像の保存



板書内容はJPEG形式で自動保存
同時にevsrnoteへも保存
(保存先 C:>ISL>Palette1s_US>@Temp)

板書内容を録画する



板書プロセスおよび音声を動画で録画
(保存先 C:>ISL>ScreenRecord)



Evernoteに会員登録すると必要な時にいつでも参照できます。

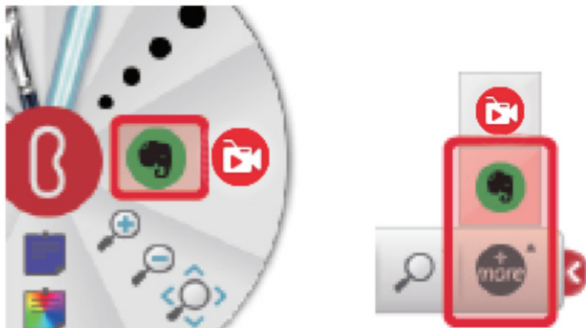
<https://evernote.com>

上記にアクセスし、PCにインストールしてください。

● BignoteパレットとEvernoteの同期を使用するには会員登録が必須です

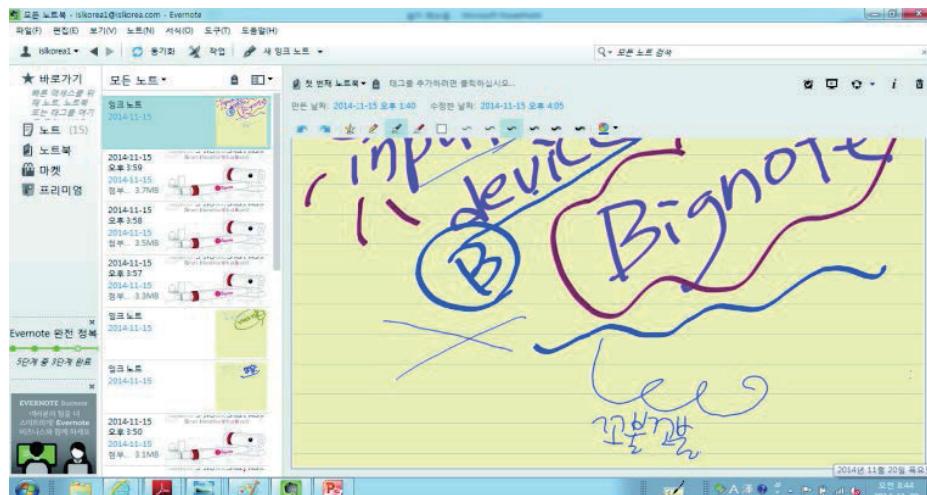


1. Evernoteをダウンロードしてください。
2. インストーラーを実行し、手順に従ってインストールを完了させてください。
3. Startesを取得
Evernoteのを起動して、
あなたのメモが作成できます。



パレットの  をクリック

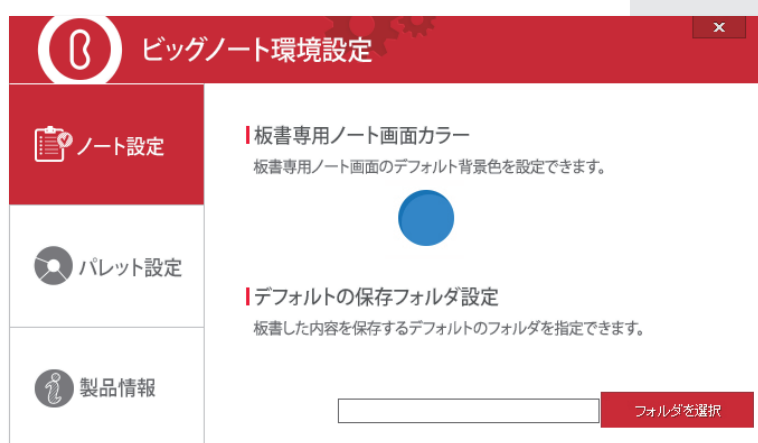
黒板に書き込みした内容は、
画像フォーマットとしての
Evernoteのノートに保存されます。





パレットメニューは **環境設定** アイコンを
マウスの右クリックまたは、
ビッグノートペンで1秒押すと表示されます。

環境設定



● ノート設定

板書専用ノート画面の色
板書専用ノート画面の
デフォルトの背景色を設定します。

既定の保存フォルダの設定

板書した内容を保存するデフォルトの
フォルダを指定することができます。



● パレット設定

3つのタイプのパレットのうち、
いずれかのタイプを選択して使用す
ることができます。(サークル型(常に見える
／自動的に隠す)／固定下部バー)

● 言語選択

使用する言語(韓国語、英語、日本語)を
選択することができます。



● 製品情報

現在使用しているビッグノートパレット
プログラムのバージョンが確認できます。
最新バージョンが公開されていれば、
更新することができます。





Invert

画面の色を反転する機能です。
白⇄黒反転などに利用します。

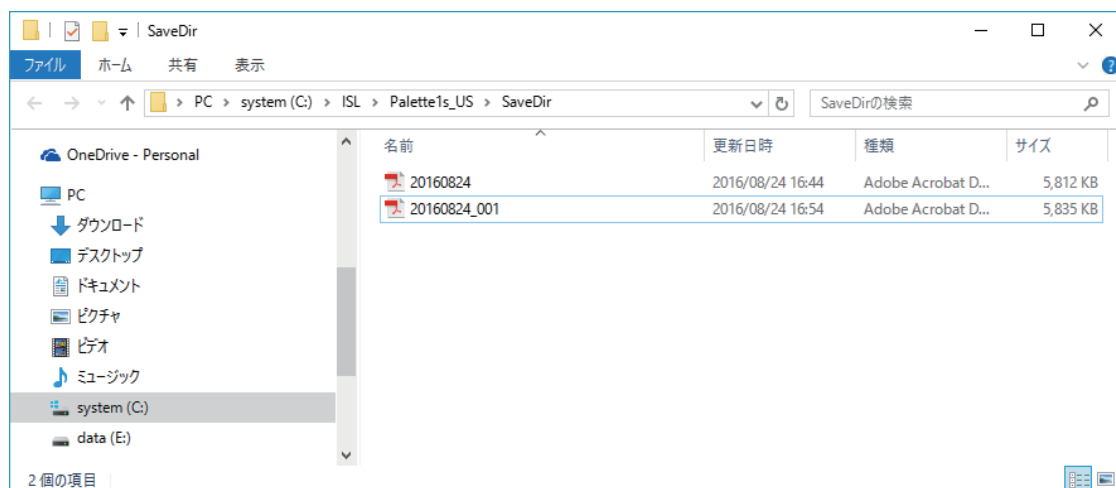
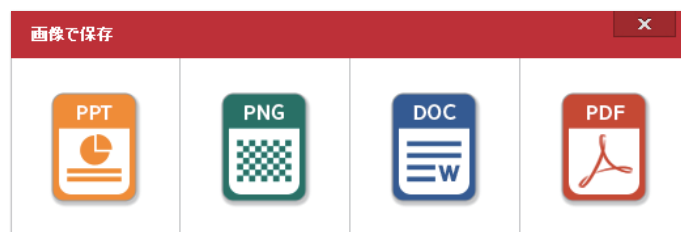


画像で保存

PPT/PNG/DOC/PDF

にて保存可能。

(保存C:>ISL>Palette1s_US>SaveDir)

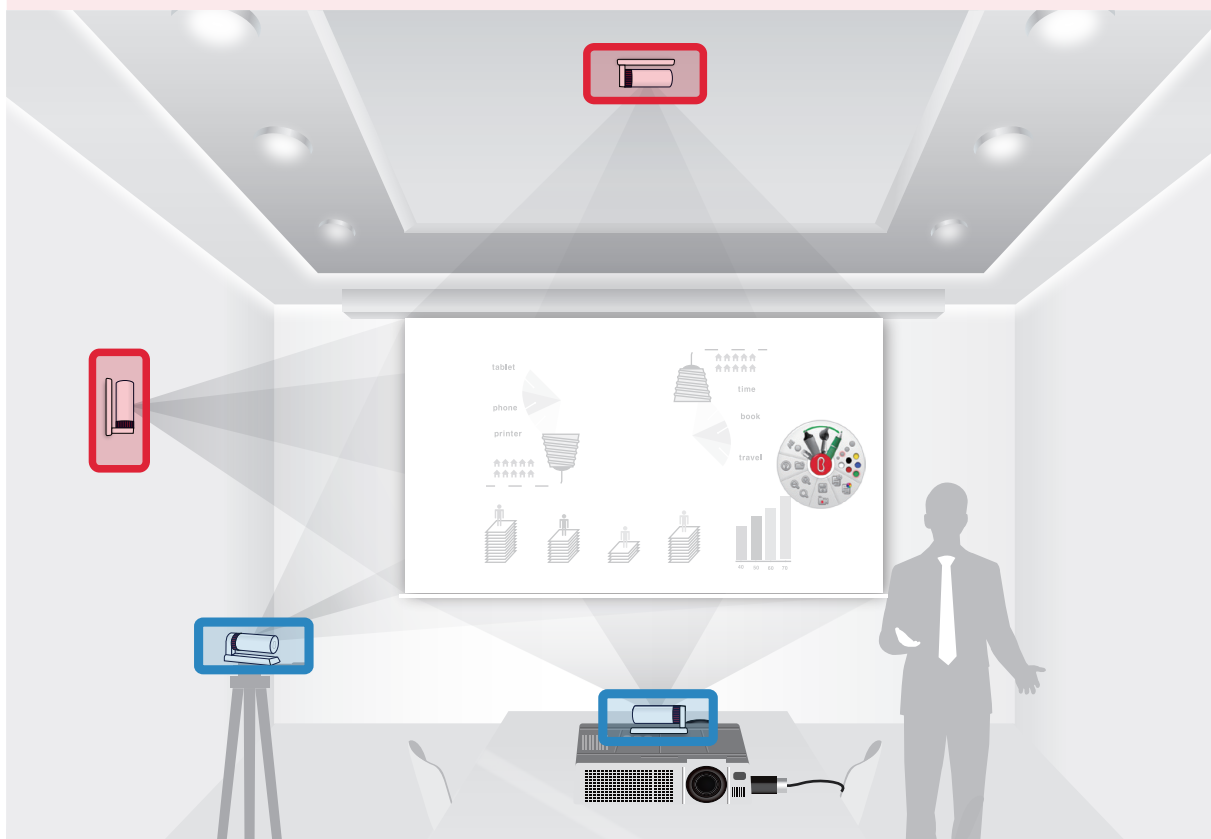


設置時の注意事項

固定式で使用する場合

外部の強い光により誤動作が発生する場合がありますので、直射日光などの強い光が入らないように設置してください。

参考 画面サイズとビッグノートカメラの設置距離について
50インチ=2m／80インチ=3m(約45度の角度)



移動式として使用する場合

机の上、プロジェクターの上や三脚などを利用して設置してください。

- ビッグノートカメラの位置を変更した場合は、「タッチ画面設定」を再度実行する必要があります。

USB延長ケーブルを使用する場合

ビッグノートケーブル(3m)以外に延長ケーブルをご使用の場合、リピーター機能付きのUSB延長ケーブルのご使用をお勧めします。製品に応じて最大20mまでのケーブル延長ができますが、できるだけ近い場所に設置することをお勧めします。



PCがビッグノートを認識しません。

- ➡ PCとビッグノートのUSB接続状態を確認してください。
正しく接続しているのに認識しない場合は、接続USBポートを変更してください。

スクリーン上で電子ペンが正しく認識されません。

- ➡ まず、電子ペンのペンチップ部分を押し、光が点灯するかを確認してください。
光が点灯しない場合は電子ペンの電池を交換してください。
(電子ペンの連続使用時間は約40時間です。電池の+部分がペン先の方を向くように電池を入れます。)
ビッグノートカメラと電子ペンの間に障害物があると電子ペンの光を認識できない場合がありますので、障害物やユーザー自身の体や手でビッグノートカメラと電子ペンの間が隠れていないかを確認してください。なるべくカメラは正面より左側に設置していただき、「タッチスクリーン設定実行」後にご使用することをお勧めします。

ディスプレイとビッグノート間の最大使用距離(設置距離)はどのくらいですか？

- ➡ ディスプレイとビッグノートカメラ間の距離は2メートル以内をお勧めします。

ビッグノートで認識可能なスクリーンサイズは数インチですか？

- ➡ 最大400インチまで認識可能ですが、お使いいただきやすい150インチ前後での使用をお勧めします。

ビッグノートパレットを使用して板書をしている間に、背景アプリの次の画面に進めません。

- ➡ 板書モードでは、データをキャプチャした状態で板書を行うため、背景のアプリを操作できません。
画面両サイドのマウスをクリックし、マウスモードに変更することで次のページ、または前のページに移動ができます。または、ビッグノートパレット>ファイルのインポート機能を使用してMicrosoft Officeファイルをオープンすると、板書中もページ移動が可能になります。

ビッグノートをTVに接続して電子ペンを使用した場合にTVスクリーンに傷のようなものがつきました。

- ➡ 電子ペンのペンキャップ部分とTVスクリーンの摩擦時に発生する熱によりペンキャップのシリコンがスクリーンに残ったものであり、TV画面に損傷を与えることはありません。TVスクリーンに生じた傷はタオルやウェットティッシュなどできれいに拭きとることができます。ペンキャップ部分がすり減ってしまった場合は、パッケージに含まれている予備のペンキャップに交換してください。

ビッグノートカメラは画面中央に設置しなければなりませんか？

- ➡ モニターイメージの中にディスプレイがすべて入れて位置調整がされていれば、片側に寄っていても認識されます。

動画録画時、マイクは必要ですか？

- ➡ 音源がマイク内蔵PCから近い場合は必要ありませんが、マイク内蔵PCから離れている場合には、必要な場合があります。また、マイクが内蔵されていないPCの場合は、別途マイクの接続が必要です。

ビッグノートカメラの位置を変更したら、電子ペンの位置とカーソルが合っていない。

- ➡ ビッグノートカメラの位置を変更したことで、ビッグノートカメラの認識範囲が変更されたため、タッチ画面設定を再度行う必要があります。
タッチ画面設定を再設定する場合、ショートカット (Windows + Alt + A) を押すと、タッチ設定画面が表示されます。



<http://www.mediaedge.co.jp>